今金・せたなモニター試食会

10月４日、今金町民センターにて今金・せたな２町連携特産品開発協議会モニター試食会が行われました。

当協議会は、今金町・せたな町の１次産品を活用した特産品開発を通じて、両町の課題である１次産品のブランド力向上を目指すとともに、地域資源を活用した知名度の向上を目的として取り組みが始まりました。

試食会では、両町の農産物を活用して開発中の「米麺」「ラグーソース」「ラー油」を試食し、商品の味やパッケージについて意見をもらいました。

完成は令和６年度内を予定しており、町内での販売の他、ふるさと納税の返礼品としても提供を予定しています。



スープカレー食育教室



９月26日、今金小学校で今金町の食材を使った今金町農業協同組合主催の食育教室「今金の食を知ろう！　作ろう！　食べよう！」が行われました。この食育教室は、札幌のスープカレー店「らっきょ」の店主、井出剛氏を講師に招き、町内の小学６年生（今金小32名、種川小３名）を対象に、今金町産の野菜とせたな町産の若松ポークマンを使った豚角煮スープカレーを作って食べる授業です。

また、授業の様子はNHKの夕方の番組「ほっとニュース函館」でも放送されました。

2024 種川温泉まつり



10月６日、種川温泉駐車場にて「2024種川温泉まつり」が開催されました。

当日は種川温泉の入浴無料開放や、地場野菜の販売のほか、縁日コーナー、健康相談コーナー、飲食ブースも設置され多くの人で賑わいました。

また、会場ではお米のすくい取りやトマト移動ゲーム、ビンゴゲームなどのイベントも開催され、訪れた来場者は楽しいひと時を過ごしていました。

第５回今金町健康まつり

10月5日、町民センターにて「第５回今金町健康まつり」が開催され、約120名の来場がありました。

会場では、函館歯科医師会理事、スマイル歯科クリニック院長の鍵谷毅氏により「歯周病と全身疾患」を演題に講演会が行われ、お口の健康が全身の健康につながることの報告がありました。

また、今金のカフェ、HAPPOの焼き菓子や生花、農協のもぎたて市の野菜、檜山北高校のジャムやトマトジュース、今金高等養護学校の陶器や野菜の販売など、多くの販売コーナーが並びました。そのほか、健康相談や縁日のコーナーなどもあり、多くの来場者が楽しんでいる様子でした。



午前８時30分から午後５時15分までです。
電話連絡による予約をお願いします。

中島町長 FM アップルに出演

10月16日、ＦＭアップルの番組「農業と食がつむぐ未来」へ中島町長が出演しました。

パーソナリティは札幌在住の作家で農業に詳しい知識を持つ森久美子さんです。番組では約30分間、今金ブランドの「今金男しゃく」をはじめ、基幹産業の農業や町づくり、人づくりについての話しを、今後の取り組みなどを交えて話しました。

収録を終えた中島町長は「今金町の魅力が、リスナーの皆さんに伝わる事を願っています。」と思いを語りました。



令和６年度関係機関合同防災研修会



10月16日、総合体育館にて各町内会長、連合自治会長、自治会長、地域の自主防災組織の役員、民生委員児童委員など約80名が集まり「関係機関合同防災研修会（共催：自治会町内会連合会、民生委員児童委員協議会、社会福祉協議会、今金町）」が開催されました。

研修会では、美利河ダム管理支所の職員による、美利河ダムが大雨の際に担う役割の説明のほか、避難所運営ゲームを通じて、実際に避難所を開設した際に発生する、様々な課題を解決する模擬訓練が行われました。

また、今金町赤十字奉仕団による試食会では、災害時に提供される炊き出しを試食しました。

「大雪や暴風雪に備えましょう」

（函館地方気象台）

渡島・檜山地方の大雪は、発達した低気圧が渡島半島に近づいたときに多く発生し、道路の通行止めや車の立ち往生、公共交通機関の運休等が発生することがあります。

また、暴風雪は強い冬型の気圧配置で発生することが多く、ふぶきで目の前が真っ白になる視界不良や、道路上にできる吹きだまりにより、車の運転等に影響を及ぼします。

気象台では、災害の防止・軽減のために段階的に警戒・注意を呼びかけています。大雪や暴風雪が予想されているときには外出を控えることが最も大切です。

大雪・暴風雪に関する最新の防災気象情報は気象庁ホームページで確認できます。

○気象庁ホームページ

〈大雪・暴風雪に関する最新の防災気象情報〉

今金産黒毛和牛を使った給食の日

10月18日、今金小学校、種川小学校、今金中学校、認定こども園いまかねで「今金産黒毛和牛を使った給食の日」が行われました。

今回使用された今金産黒毛和牛は、児童・生徒への食農・食育の推進のために、ＪＡ今金町や多くの地域のご協力のもと提供されたものです。

今金中学校では、給食を食べる前に生産者である八束の境田琢魅さんの講話があり、黒毛和牛の生産に対する思いを聞きました。牛丼として給食に提供された黒毛和牛は、生徒たちがあっという間に食べ尽くしてしまい大好評でした。



閉庁日の死亡届に伴う火葬許可証の交付時間は、届出をする日の前日又は、当日の２時間前に役場へ